

本書は、英語による Crédit Agricole SA 2019 年度第 2 四半期報告書の抄訳であり、英語による原文がすべての点においてこの日本語の抄訳に優先します。疑義がある場合には英語の原文に従い解釈をお願いいたします。

2019 年 8 月 2 日 モンローージュ

2019 年度第 2 四半期及び上半期業績結果

2019 年度第 2 四半期:各事業部門で収益増

クレディ・アグリコル S.A.		
基礎 ¹ 収益	基礎純利益 ²	CET1 レシオ
当四半期: 51 億 7,900 万ユーロ 前年同期比+0.6%	当四半期: 12 億 4,200 万ユーロ 前年同期比-12.4%	11.6% 当四半期は MTP 目標を上回る +0.1 ポイント
当上半期: 100 億 8,100 万ユーロ 前年同期比+0.4%	当上半期: 20 億 3,800 万ユーロ 前年同期比-7.6%	
■ 当四半期の表示純利益¹: 12 億 2,200 万ユーロ、前年同期比-14.9%(当上半期: 19 億 8,500 万ユーロ、前年同期比-13.4%)、CIB のリスク関連費用の戻入れ(純額)を記録し、クレディ・アグリコル S.A. の IPO 以降で最高水準となった 2018 年度第 2 四半期と比べて減少 ■ 各事業部門で好業績、前年度上半期比で基礎純利益¹ が安定 ■ 基礎 EPS: 当四半期は 0.40 ユーロ(前年同期比-14.1%)、当上半期は 0.63 ユーロ(前年同期比-9.8%)、当上半期の ROTE³は年換算で 11.0% ■ 困難な市場環境にもかかわらず各事業部門で収益増 ■ 開発プロジェクト資金を手当てしつつ費用を抑制: SRF⁴を除いた基礎¹ コスト比率は 58.6%、各事業部門にプラスの乖離効果 ■ 低い水準に維持されたリスク関連費用: 25 ベーシス・ポイント⁵、CIB の一度限りの引当金 ■ 当四半期の CET1 レシオは 11.6%に上昇、2020 年に Switch の初の解除が可能に ■ 2022 年中期計画の最初の達成: 当グループ以外の提携事業の拡大(アバンカ、バンコ BPM、FCA)、グリーンファイナンスの加速、CAA がフランス第 1 位の生命保険会社に		
クレディ・アグリコル・グループ*		
基礎 ¹ 収益	基礎純利益 ²	CET1 レシオ
当四半期: 85 億 3,400 万ユーロ 前年同期比+1.6%	当四半期: 18 億 4,600 万ユーロ 前年同期比-10.2%	15.4% 当四半期は+0.1 ポイント
当上半期: 168 億 5,700 万ユーロ 前年同期比+1.2%	当上半期: 32 億 8,100 万ユーロ 前年同期比-3.7%	SREP ⁶ を 5.9 ポイント超過
■ 当四半期の表示純利益²: 18 億 1,300 万ユーロ、前年同期比-12.7%(当上半期: 31 億 6,300 万ユーロ、前年同期比-9.8%) ■ 当上半期を通じた SRF⁴を除く営業費用の抑制(前年同期比+1%)、SRF 費用が増加(前年同期比+9.4%) ■ 信用リスク関連費用が 19 ベーシス・ポイント⁵という低水準(CIB と地域銀行での一度限りの引当金) ■ 当上半期の地域銀行の基礎収益が増加(前年同期比+2.8%)		
* クレディ・アグリコル S.A. と地域銀行の 100%。		

本プレスリリースでは、クレディ・アグリコル S.A. 及びクレディ・アグリコル S.A. の子会社とクレディ・アグリコル地域銀行(クレディ・アグリコル S.A. の 56.6%を所有しています)で構成されるクレディ・アグリコル・グループの業績についてコメントします。特殊要因の詳細(これは、基礎的実績を計算するためにさまざまな指標で修正再表示されます)については、本プレスリリースの 16 ページ以降を参照ください。表示損益計算書と基礎的損益計算書との調整は、クレディ・アグリコル S.A. については 18 ページ以降、クレディ・アグリコル・グループについては 22 ページ以降に記載されています。

¹ 本プレスリリースにおいて、「基礎」とは、16 ページ以降に記載される特殊要因について調整された中間残高をいう。

² 純利益グループ帰属分。

³ 特殊要因を除いた基礎。特殊要因の詳細については 16 ページ以降、ROTE の計算については 26 ページをそれぞれ参照。

⁴ 単一破綻処理基金(SRF)への拠出金。

⁵ ローリング 4 四半期を対象とした年換算平均。

⁶ 9.5%の SREP 要件に準拠(カウンターシクリカル・バッファを含む)。

クレディ・アグリコル S.A.

四半期ベースで高水準の基礎純利益

- 基礎グループ純利益: 当四半期は 12 億 4,200 万ユーロ、前年同期比 12.4%減(当上半期は 20 億 3,800 万ユーロ、前年同期比 7.6%減)、(コーポレート・センターを除く)各事業部門で安定した業績(前年同期比 0.1%増)
- 年換算基礎 ROTE⁷は 11%、全ての事業部門で高い収益性
- 困難な環境の下で、歴史的な好業績だった 2018 年度第 2 四半期と比べても拡大した事業活動
- 純利益増に対するアセット・ギャザリング(AG)部門の寄与とリスク関連費用戻入れに伴い全ての部門(大口顧客部門を除く)でプラス;コーポレート・センターの変動の大きい要素の悪化

前年同期比で収益が四半期ベース(各事業部門で 1.9%増⁸)と上半期ベース(1.4%増)で増加

- リテール・バンキング部門での活発な顧客獲得、クロスセル、貸付、顧客貯蓄、貯蓄/退職保険への大きな資金流入、損害保険部門の市場シェア拡大
- 特に市場効果が寄与して資産運用部門、保険、及び資産運用サービス部門の記録的な残高
- 自動車ローン提携事業が大きな事業成長を達成し、持分法適用利益を創出
- 当上半期の大口顧客部門の収益は前年同期比で安定
- 基礎収益は四半期ベース(0.6%増)と上半期ベース(0.4%増)で共に増加

十分に抑制された費用と非常に低い水準に維持されたリスク関連費用

- SRF を除いた基礎費用: 当四半期は大規模投資を行って前年同期比 2.0%増、全ての事業部門で開発費用増加、構造的事業プロジェクトの一度限りのコンサルティング費用は 1,000 万ユーロ(増加分の 15%)
- SRF を除いた当四半期の基礎コスト比率は 58.6%、各事業部門でプラスの乖離効果
- リスク関連費用は 25 ベーシス・ポイントと非常に低い水準を維持、CIB の一度限りの引当金

当四半期も確認された財務面の堅牢性

- CET1 レシオは MTP 目標(11%)を上回る 0.1 ポイント増の 11.6%で、2020 年に Switch の初の解除が可能、RWA は 6 月/3 月期で 0.9%増

2022 年中期計画の最初の達成

- 当グループ以外の提携事業の拡大: アバンカと損害保険提携事業の契約を締結、CACF 及びバンコ BPM との契約の拡充と延長、当四半期の FCA との提携事業更新。当上半期の資産運用サービス部門でのサンタン

⁷ ROTE の計算については 26 ページを参照: 当グループの正味持分から直接控除される AT1 クーボンを考慮して、IFRIC 第 21 号に関連する費用を修正再表示せずに計算した年換算率。同じ手法を用いて計算される部門及び事業の RONE。

⁸ (コーポレート・センターを除く)各事業部門の基礎収益。

デール及び Kas バンクとの事業

- グリーンファイナンスの加速: 当グループの気候戦略の採用とグリーンボンド分野での主導的地位の強化
- クレディ・アグリコル・アシュアランスがフランス第 1 位の生命保険会社に⁹

2019 年度第 2 四半期及び上半期の財務諸表を検討するため、ドミニク・ルフェーブルを議長とするクレディ・アグリコル S.A.の取締役会が 2019 年 8 月 1 日に開かれました。

2019 年度第 2 四半期の表示純利益は、前年同期の 14 億 3,600 万ユーロに対して **12 億 2,200 万ユーロ**でした。当四半期の特殊要因は、純利益に 2,000 万ユーロという一定のマイナス影響をもたらしましたが、2018 年度第 2 四半期には限定的ですが 1,900 万ユーロのプラス影響を与えました。

これらの特殊要因を除いた当四半期の**基礎純利益**は、総額 **12 億 4,200 万ユーロ**と高い水準でしたが、前年同期の過去最高水準の数字(2001 年 12 月の IPO 以降にクレディ・アグリコル S.A.が発表した四半期単位では最高水準の基礎純利益)と比べると **12.4%減**でした。

1 株当たりの基礎的利益は、前年同期比 **14.1%減**の **0.40 ユーロ**でした。

表 1: クレディ・アグリコル S.A. — 表示実績と基礎的実績(2019 年度第 2 四半期と 2018 年度第 2 四半期)

€m	Q2-19 stated	Q2-18 stated	Var Q2/Q2 stated	Q2-19 underlying	Q2-18 underlying	Var Q2/Q2 underlying
Revenues	5,149	5,171	(0.4%)	5,179	5,146	+0.6%
Operating expenses excl.SRF	(3,033)	(2,966)	+2.3%	(3,033)	(2,974)	+2.0%
SRF	(6)	(11)	(47.3%)	(6)	(11)	(47.3%)
Gross operating income	2,111	2,195	(3.8%)	2,140	2,162	(1.0%)
Cost of risk	(358)	(223)	+60.3%	(358)	(223)	+60.3%
Cost of legal risk	-	(5)	(100.0%)	-	-	n.m.
Equity-accounted entities	108	77	+39.7%	108	77	+39.7%
Net income on other assets	(1)	14	n.m.	(1)	14	n.m.
Change in value of goodwill	-	-	n.m.	-	-	n.m.
Income before tax	1,861	2,059	(9.6%)	1,890	2,030	(6.9%)
Tax	(485)	(448)	+8.4%	(494)	(439)	+12.7%
Net income from discont'd or held-for-sale ope.	8	(1)	n.m.	8	(1)	n.m.
Net income	1,384	1,610	(14.1%)	1,404	1,590	(11.7%)
Non controlling interests	(161)	(174)	(7.0%)	(162)	(172)	(6.2%)
Net income Group Share	1,222	1,436	(14.9%)	1,242	1,418	(12.4%)
Earnings per share (€)	0.39	0.47	(16.8%)	0.40	0.46	(14.1%)
Cost/Income ratio excl.SRF (%)	58.9%	57.3%	+1.5 pp	58.6%	57.8%	+0.8 pp

困難な環境にもかかわらず、また、歴史的な好業績となった 2018 年度第 2 四半期と比べて、**クレディ・アグリコル S.A.の各事業部門で活動が拡大しました。**

クレディ・アグリコル S.A.の各事業部門とクレディ・アグリコル・グループのリテール・ネットワーク(特に、クレディ・アグリコル S.A.の各事業部門の商品とサービスを販売する地域銀行)は、貸付、顧客貯蓄、資産と個人客の保護の分野で当四半期も非常に活発に活動を展開しました。顧客クロスセルが拡大し、これは、当グループの顧客重視型ユニバー

⁹ 出典:Argus de l'Assurance (2019 年 6 月 28 日)。

サル銀行モデルの収益面の相乗効果を通じた有機的成長の可能性を反映しています。

- ― **貯蓄/退職保険部門**では、当四半期の保険料収入が前年同期比 26.9%増となりました。資金流入額(純額)は引き続き加速し、当四半期は、過去 7 四半期で着実な成長を重ねた水準となる 33 億ユーロに達しました。また、フランスの主要保険会社であるクレディ・アグリコル・アシュアランスは、2018 年に生命保険会社として首位に立ちました¹⁰。ユニット・リンク型保険契約の資金流入額は、15 億ユーロ(資金流入総額(純額)の 46%)と最高水準に達しました。残高に占めるユニット・リンク型保険の割合は、1 年間で 0.5 ポイント増の 22.2%でした。クレディ・アグリコル・アシュアランスは、ここ数年間で低金利環境に合わせて戦略を練り直し、こうした条件に柔軟に対応することで利益を得ています。2019 年 6 月末時点の保険契約者配当準備金(「PPE」)は、2018 年末時点の 98 億ユーロに対して 109 億ユーロとなり、これはユーロ建て契約残高の 5.2%に相当します。ユニット・リンク型保険の資金流入を促すため、クレディ・アグリコル・アシュアランスは、ユーロ建てファンドへの投資に代わる商品の販促施策も実施しています。
- ― クレディ・アグリコル・アシュアランスは、フランス及び海外の**損害保険部門**で着実に成長しています。当四半期の保険料収入は前年同期比 7.8%増でした。当四半期の 19 万 1,000 件と当上半期の 40 万件超の新規契約により、契約件数は 2019 年 6 月末時点で 1,380 万件を超えました。LCL ネットワークでは、個人客¹¹のエクイップメント・レートが、地域銀行(2019 年 6 月末時点では、前年 6 月以降 1.5 ポイント増の 37.0%)と同様に、2019 年 6 月末時点で前年 6 月以降 1.3 ポイント増の 24.4%となりました。コンバインドレシオは、2019 年 6 月の寒波/雹にもかかわらず、前年同時期から 0.9 ポイント改善して 95.2%でした。
- ― **資産運用部門(アムンディ)**は、当上半期に 80 億ユーロ増¹²となる中長期資産の流入額(純額)とトレジャリー商品の資金流出があり、また、金融市場回復から恩恵を受け、2019 年 6 月末時点で管理資産が 1 兆 4,870 億ユーロ(前年同時期と比べて 1.4%増)に増加しました。活動は、欧州の資産運用市場の動きに沿ったものとなっています。
- ― **リテール・バンキング部門**は、住宅ローン(8.9%増)とスモール・ビジネス及び法人市場(11.4%増)が寄与して、特にフランスの LCL(2018 年 6 月末時点と比べて 9.5%増)と、イタリアの CA イタリア(要注意貸付の売却を除くと 3.6%増)で住宅ローンが再び急増(6.8%増)したことで貸付が高い伸び率となり、引き続き好業績を見せています。顧客貯蓄は、要求払預金(12.4%増)と非課税貯蓄性預金(9.8%増)にけん引されて LCL で前年同期比 6.0%増を達成する一方、変動が大きくコスト高のリソースの削減を目的として 2018 年度第 3 四半期から開始された施策を理由に、オフ・バランスシート預金が成長(3.8%増)したにもかかわらず、CA イタリアに関してはそれらの預金が減少しました。顧客獲得(純増)は、LCL(LCL Essentiel の導入以降の 8,000 人の新規顧客を含めて、当上半期は個人客とスモール・ビジネス顧客が合わせて 2 万 8,000 人増)及び CA イタリア(当上半期は 1 万 2,000 人増)で引き続き堅調でした。エクイップメント・レートは持続的に上昇しています(たとえば、LCL の総合住宅・自動車・健康保険契約の 8.2%増と、CA イタリアが 2017 年末に取得した銀行 3 行の住宅ローンが 2019 年度第 2 四半期以降で 1.7 倍増)。
- ― **専門金融サービス部門**では、管理消費者金融が 2018 年 6 月末時点と比べて全体で 6.2%増加しました。また、CA コンシューマー・ファイナンスは、アゴス(7.5%増)と自動車ローン提携事業(9.3%増)がけん引する形で当四半期のローン組成を維持(4.5%増)したことで、管理消費者金融が 900 億ユーロを突破しました。CAL&F のファクタリング事業は非常に好調に推移し、当年度下半期に収益を生み出すことになる数件の大型

¹⁰ 出典:Argus de l'Assurance (2019 年 6 月 28 日)。

¹¹ エクイップメント・レート:最低でも 1 件の保険商品を保有するバンキング部門の個人客の比率(パンフィカの試算値)。対象範囲:自動車、住宅、健康、生命・傷害、及び法的保護の各保険。

¹² 2019 年度第 1 四半期のイタリアのある金融機関により内部調達された契約の終了を除く(63 億ユーロ)。

契約により、当四半期はローン組成が過去 4 年間で最高水準に達しました。

- ― 最後に、**大口顧客部門**の活動は、持続的なマージン低下にもかかわらず、低迷を続ける市場及び資本市場での投資銀行業務の再開が寄与して、高い成長を遂げた 2018 年度第 2 四半期に近い水準でした。ファイナンス事業では、CACIB は、2019 年 6 月末時点で EMEA 圏において世界第 2 位のプロジェクト・ファイナンス企業となり¹³、商業銀行部門でのリーダーシップを確立し、同地域でのシンジケーションで第 1 位となりました¹⁴。資産運用サービス部門(CACEIS)は、持続的な営業活動と好ましい市場効果によって、カストディー資産(前年同期比 9.2%増の 2 兆 8,740 億ユーロ)と資産管理(前年同期比 2.4%増の 1 兆 8,190 億ユーロ)が記録的水準に達しました。

2019 年 6 月 6 日の当グループの中期計画発表時に概説した戦略に従って、CA コンシューマー・ファイナンスとクレディ・アグリコル・アシュアランスは、当四半期に**欧州で当グループ以外の提携事業**を拡大しました。

- ― クレディ・アグリコル・アシュアランスと**アバンカ**は 7 月 8 日、30 年の期間でスペインとポルトガルにおいて損害保険会社を設立する提携事業契約を締結しました。この契約は、技術ソリューションと異なる顧客経験をベースに革新的商品を提案する折半出資の合併会社設立を定めています。この提携では、顧客基盤に関するアバンカの知識と、欧州の保険市場でクレディ・アグリコル・アシュアランスが培った専門知識を組み合わせることになります。この契約は、管轄当局から承認が取得され次第成立します。
- ― CA コンシューマー・ファイナンスも、2019 年 6 月 28 日に世界規模の提携関係を強化するために**バンコ BPM**(イタリア第 3 位の銀行)との最終契約に調印しました。これにより、商業関係がバンコ BPM の支店網全体に拡大され(プロファミリーの銀行業務部門の取得を含む)、契約期間が 15 年延長されます。CACF はまた、折半出資合併事業を 2024 年 12 月 31 日まで延長する契約を、2019 年 7 月 19 日にフィアット・クライスラー・オートモービルズ(FCA)と結びました。

これらの契約に加えて、**2019 年初頭以降には以下のような動きが発表されました。**

- ― CACIB は 4 月 29 日、**バンク・サウジ・フランジ(BSF)**に対する持分 4.9%を、リップルウッド率いるコンソーシアムに売却する取引を完了しました。これにより、CACIB の BSF に対する持分は 10%まで低下し、また、持分の 6%に対する新株引受権行使を前提とすると、今年末には 4%まで低下します。この取引の影響は、再分類される可能性のない持分という形で当四半期に直接計上されました。
- ― クレディ・アグリコル S.A.と**サンタンデル**は 4 月 17 日、それぞれのカストディー事業部門と資産運用サービス事業部門の合併を発表しました。両社はこの合併後、「CACEIS」の名称を維持する新会社の持分をそれぞれ 69.5%、30.5%保有し、スペイン及び中南米(ブラジル、メキシコ、コロンビア)の CACEIS とサンタンデル・セキュリティーズ・サービスズ(「S3」)の事業を統合します。この新会社は、規模拡大とこの地域での存在感の高まりによる競争的地位の向上で利益を得るでしょう。これにより、潜在性の高い市場(中南米とアジア)での成長を達成する上で好位置に立てるでしょう。この合併は 2019 年末までに完了する見込みです。
- ― 最後に、CACEIS は 7 月 26 日、**KAS バンク**の全資本を対象とした友好的な株式公開買い付けを実施しました。CACEIS は、オランダにおける自社の地位と保険会社及び年金基金の顧客に対応する能力を高めることで、欧州全体に及ぶ野心を明確にしています。この買収は、その大きな潜在的相乗効果によって価値を創造するでしょう。今回の株式公開買い付けは、2019 年度下半期に完了する見込みです。

¹³ 2019 年度上半期のプロジェクト・ファイナンス融資、件数と金額でみたマンドート・アレンジャー(米ドル表示 - 出典:レフィニティブ X15)。

¹⁴ 2019 年度上半期のシンジケーション・ローン、件数と金額でみた主幹事(米ドル表示 - 出典:レフィニティブ R17)。

特殊要因は、当四半期の純利益に 2,000 万ユーロの限定的なマイナス影響を及ぼしました。特殊要因に含まれるのは、DVA(純利益の-300 万ユーロ)と大口顧客部門の貸付ポートフォリオ・ヘッジ(-600 万ユーロ)、住宅購入貯蓄プラン引当金(-200 万ユーロ)、及びフランスのリテール・バンキング部門とコーポレート・センターの純利益の-200 万ユーロと-1,000 万ユーロなど変動の大きい経常的な会計項目だけです。前年同期の特殊要因は 1,900 万ユーロのプラス影響をもたらし、その内訳はアムンディのパイオニア・インベストメンツ統合費用(-400 万ユーロ)、イタリアの 3 行統合費用の引当金戻入れ(+800 万ユーロ)¹⁵、増資に関する ECB への通知期限不順守を理由にクレディ・アグリコル S.A.とその子会社 2 社に対して ECB が科した 500 万ユーロの制裁金に伴うマイナス影響、及び変動の大きい経常的な会計項目の+1,900 万ユーロの残高(純額)です。

各事業部門は、当四半期及び当上半期とも順調に業績を高めました。各事業部門¹⁶の**基礎純利益**は、困難な環境下で当四半期は 5.2%減となりましたが、アセット・ギャザリング部門は 2.0%増の 4 億 9,600 万ユーロ、フランスのリテール・バンキング部門は特にプラスの銜効果により 1 億 7,200 万ユーロ増(6.5%増)、国際リテール・バンキング部門は 9,800 万ユーロ(9.0%増)の寄与となりました。専門金融サービス部門の自動車ローン提携事業の好業績により、持分法適用事業について業績が伸びました(2018 年度第 2 四半期から当四半期までに 21.3%増の寄与)。最後に、大口顧客部門による基礎純利益への寄与分は 4 億 6,100 万ユーロに減少しました(前年同期比 17.6%減)。これは、(2018 年度第 2 四半期の高い業績水準と比べて)同事業部門の全ての部門の好調な活動を帳消しにした CACIB のリスク関連費用戻入れが原因でした。

当四半期の**基礎収益**は、困難な市場環境にもかかわらず 0.6%増の 51 億 7,900 万ユーロでした。これは、アセット・ギャザリング部門の収益急増が特に寄与しました(市場成長に従ったポートフォリオの再評価が特に寄与して 6.6%増)。コーポレート・センターを除く各事業部門の基礎収益が当四半期に 1.9%伸びたことで、全ての事業部門の業績も寄与しました。

このような望ましい収益傾向は、適切な費用抑制を伴うものでした。全ての事業部門の活動拡大を可能にしながらも、SRF を除いた当四半期の**基礎営業費用**は、前年同期比 2.0%増と抑制されました。**事業部門に限れば 1.3%増**で、これは各事業部門のプラスの乖離効果を反映しています。この控えめな増加には、当グループの構造的事業に関連するコンサルティング費用の一度限りの影響(総額 1,000 万ユーロで、特に消費者金融、資産運用サービス、保険の各部門)が含まれており、当四半期の費用増の 15%を占めました。**SRF を除いた基礎コスト比率**は、当四半期については 58.6%でした。

したがって、当四半期の**基礎営業総利益**は前年同期比 1.0%減でした。

当四半期の**リスク関連費用**は、前年同期の 2 億 2,300 万ユーロに対して 60.3%(1 億 3,500 万ユーロ)増の 3 億 5,800 万ユーロでした。これは主に、法人営業及び投資銀行部門の信用リスク関連費用戻入れによるもので、前年同期は+4,600 万ユーロの引当金戻入れ(純額)を計上したものの、当四半期は 6,700 万ユーロの費用(純額)(すなわち 1 億 1,300 万ユーロの差)を計上しました。当四半期の**残高に対するリスク関連費用**¹⁷は、前年同期比 1 ベーシス・ポイント減の 25 ベーシス・ポイント(前四半期比 4 ベーシス・ポイント増)で、低水準を維持しました。リスク関連費用に最も寄与した他の 3 部門は、非常に限定的ではありますが、対照的な動きを見せています。すなわち、リスク関連費用は LCL が 10.3%減の 5,100 万ユーロ、CA イタリアが 1.9%減となり、(前年同期の 78 ポイント、前四半期の 63 ポイントと比べて)残高に対するリスク関連費用は引き続き 62 ベーシス・ポイントまで改善しています。最後に、CACFについては 2.1%増の 1 億 1,800 万ユーロを計上しました(残高に対するリスク関連費用は 122 ベーシス・ポイント)。

¹⁵ 手数料が予想を下回ったことに伴う外部パートナーとの販売契約解除費用引当金の戻入れ。

¹⁶ コーポレート・センターを除く。

¹⁷ ローリング 4 四半期を対象とした貸倒引当金の年換算平均。

当四半期の持分法適用会社の寄与分は、特に CA コンシューマー・ファイナンスの提携事業の非常に好調な業績（前年同期比 21.3%増）を反映して **39.7%増**の 1 億 800 万ユーロと急増しました。

当四半期の他の資産に関する純利益は **1,500 万ユーロ**低下し、これにより前年同期は、CACEIS の北米事業売却益に関連する 1,400 万ユーロのプラス影響を計上しました。

したがって、非継続事業と非支配持分の控除前の税引前基礎利益¹⁸は **6.9%減**の 18 億 9,000 万ユーロでした。2018 年度第 2 四半期は、特に保険の長期キャピタルゲインに対する比較的低い税率(22.5%)から恩恵を受けました。当四半期は、この税率が 27.7%となったため、基礎税金費用は 12.7%増の 4 億 9,400 万ユーロでした。したがって、非支配持分控除前の実績(純額)は **11.7%減**でした。

非支配持分に帰せられる純利益は、主に基礎的な実績の推移に従う形で **6.2%減**の 1 億 6,200 万ユーロでした。

当四半期の基礎純利益は、前年同期比 **12.4%減**の 12 億 4,200 万ユーロでした。

2019 年度上半期の表示純利益は、前年同期の 22 億 9,200 万ユーロから 13.4%減の 19 億 8,500 万ユーロでした。

当上半期の特殊要因は、表示純利益に **5,300 万ユーロ**のマイナス影響を及ぼしました。上述した当四半期の特殊要因に加えて、当上半期の特殊要因は 3,300 万ユーロのマイナス影響を及ぼすと共に、変動の大きい経常的な会計項目（DVA が-600 万ユーロ、大口顧客部門の貸付ポートフォリオ・ヘッジが-1,400 万ユーロ、住宅購入貯蓄プランの変動が-1,300 万ユーロ）にも対応していました。**2018 年度上半期の特殊要因**は、純利益に 8,700 万ユーロのプラス影響を及ぼしました。上述した 2018 年度第 2 四半期の特殊要因に加えて、これらの特殊要因は、2018 年度第 1 四半期の純利益に 6,800 万ユーロのプラス影響を与えました（すなわち、イタリアの 3 行を取得したときに計上した負ののれんの金額調整(+6,600 万ユーロ)、パイオニアの統合費用(-400 万ユーロ)、DVA(+400 万ユーロ)、大口顧客部門の貸付ポートフォリオ・ヘッジ(+300 万ユーロ)）。

これらの特殊要因を除いた当上半期の**基礎純利益**は、**金融危機前の 2007 年度上半期以降**で最高記録となった前年同期と比べて **7.6%減**の 20 億 3,800 万ユーロでした。

当上半期の **1 株当たりの基礎的**利益は、前年同期比 **9.8%減**の 0.63 ユーロでした。

追加ティア 1 債券のクーポンを除いた年換算 **ROTE**¹⁹(無形資産を除いた有形株主資本利益率)は、**当上半期**には 2018 年度(12.7%)を下回る **11.0%**でした。各事業部門における当上半期の年換算 **RONE**(調整株主資本利益率)は、2018 年度のピークと比べると業績低下に従って横ばい又は減少となりました。

¹⁸ クレディ・アグリコル S.A. に関連する特殊要因の詳細については 16 ページを参照。

¹⁹ 各事業部門の ROTE (有形株主資本利益率) 及び RONE (調整株主資本利益率) の計算の詳細については 26 ページを参照。

表 2: クレディ・アグリコル S.A. — 表示実績と基礎的実績(2019 年度上半期と 2018 年度上半期)

€m	H1-19 stated	H1-18 stated	Var H1/H1 stated	H1-19 underlying	H1-18 underlying	Var H1/H1 underlying
Revenues	10,004	10,081	(0.8%)	10,081	10,046	+0.4%
Operating expenses excl.SRF	(6,136)	(6,075)	+1.0%	(6,136)	(6,074)	+1.0%
SRF	(337)	(302)	+11.7%	(337)	(302)	+11.7%
Gross operating income	3,530	3,703	(4.7%)	3,607	3,670	(1.7%)
Cost of risk	(582)	(537)	+8.4%	(582)	(537)	+8.4%
Cost of legal risk	-	(5)	(100.0%)	-	-	n.m.
Equity-accounted entities	193	170	+13.7%	193	170	+13.7%
Net income on other assets	22	32	(32.5%)	22	32	(32.5%)
Change in value of goodwill	-	86	(100.0%)	-	-	n.m.
Income before tax	3,163	3,450	(8.3%)	3,240	3,335	(2.8%)
Tax	(880)	(810)	+8.6%	(903)	(801)	+12.7%
Net income from discount'd or held-for-sale ope.	8	(2)	n.m.	8	(2)	n.m.
Net income	2,291	2,638	(13.1%)	2,346	2,532	(7.4%)
Non controlling interests	(307)	(346)	(11.3%)	(308)	(327)	(5.9%)
Net income Group Share	1,985	2,292	(13.4%)	2,038	2,205	(7.6%)
Earnings per share (€)	0.61	0.73	(16.1%)	0.63	0.70	(9.8%)
Cost/Income ratio excl.SRF (%)	61.3%	60.3%	+1.1 pp	60.9%	60.5%	+0.4 pp

当上半期の業績は、SRF 拠出金が 7%増となったにもかかわらず好調な事業の伸びと費用抑制、及びリスク関連費用を非常に低い水準に維持したことが寄与して安定的でした(0.1%増)。コーポレート・センターのマイナスの寄与(前年同期の-3 億 800 万ユーロに対して-4 億 7,800 万ユーロ)は、高い水準の 2018 年度実績と比べてこの部門の変動の大きい要素が悪化したためでした。

当上半期の**基礎収益**は、専門金融サービス部門を除く全ての部門の成長がプラスに寄与して、前年同期比 **0.4%増**でした。消費者金融の環境は、フランスで最も競争圧力の高いものであり、消費者金融部門は、当上半期を通じて(顧客獲得費用の増加となる)新規提携事業に乗り出しました。ファクタリング部門は、2018 年度の好ましくない基礎的効果と手元現金化の減速で悪影響を受けました。当上半期の大口顧客部門の収益は、前年同期の高い水準と比べて微増でした(0.6%増)。

当上半期の**基礎営業費用**は、前年同期の 3 億 200 万ユーロに対して 11.7%増の 3 億 3,700 万ユーロとなった SRF 拠出金を除くと **1.0%増**でした。事業部門だけ見ると、この伸び率は主に専門金融サービス部門と大口顧客部門が主に寄与して 0.9%でした。両部門とも、事業活動の拡大に関連する費用と CACEIS 及び CACF の外部取引拡大に関連するコンサルティング料が増加しています。**SRF を除いた当上半期の基礎コスト比率**は、前四半期の IFRIC 第 21 号に関連する費用を含めて **60.9%**でした。

最後に、当上半期の**リスク関連費用**は、前年同期比 8.4%/4,500 万ユーロ増の 5 億 8,200 万ユーロでした。この増加の主な要因は、(当四半期に 4,000 万ユーロの追加リスク費用を計上した)大口顧客部門と、特に当四半期に計上した一度限りの引当金に由来するファイナンス事業です。他の事業部門の寄与分の変動は、互いに相殺されました(すなわち、専門金融サービス部門が微増(5.4%/1,200 万ユーロ増)だったものの、国際リテール・バンキング部門(3.6%/600 万ユーロ減)と LCL(11.3%/1,200 万ユーロ減)は低下しました)。

2019 年 6 月末時点のクレディ・アグリコル S.A.のソルベンシーは、**普通株式ティア 1(CET1)レシオ²⁰**が **2019 年 3**

²⁰ 2019 年度上半期の内部留保を含む。

月末時点と比べて0.1ポイント増の11.6%となったことで高い水準を維持しました。当四半期の資本生成(+18 ベーシス・ポイント)と OCI 準備金の増加(+11 ベーシス・ポイント)は、リスク・ウェイト資産の伸び(-7 ベーシス・ポイント)と他の変動(CACF とバンコ BPM の契約完了に関連する-10 ベーシス・ポイントを含めて-18 ベーシス・ポイント)により一部相殺されました。リスク・ウェイト資産は、2019 年 3 月末時点の 3,210 億ユーロに対して同年 6 月末時点では 3,230 億ユーロに達しました(つまり 1 四半期で 0.9%増という限定的増加)。この比率には、当上半期について公表された 1 株当たり利益の 50%に相当する配当引当金(1 株当たり 0.30 ユーロで、当四半期については 1 株当たり 0.19 ユーロに相当)が含まれていることにご注意ください。正味持分グループ帰属分は、従業員を対象に引き当てられた増資に関連して第 3 四半期には 1 億 5,100 万ユーロ増加する見込みです。

段階適用レバレッジ・レシオは、欧州委員会が採択した委任法令に定めるように 2019 年 6 月末時点で 4.3%でした。当四半期中の平均段階適用レバレッジ・レシオ²¹は 4.1%でした。

クレディ・アグリコル S.A.の過去 12 ヶ月間の平均 LCR(流動性カバレッジ比率)は、2019 年 6 月末時点で 133.5%²²となり、中期計画に定めるおよそ 110%という目標水準を上回っています。

2019 年 7 月末現在、クレディ・アグリコル S.A.は当年度の中・長期市場資金調達プログラムの 69%を完了しました。当行は 117 億ユーロ相当額を調達し、このうち 63 億ユーロ相当額が優先シニア債と担保付きシニア債、35 億ユーロ相当額が非優先シニア債、18 億ユーロ相当額がティア 2 債券でした。2019 年度のプログラムは、およそ 50 億～60 億ユーロの TLAC 適格債(ティア 2 債券又は非優先シニア債)を含めて 170 億ユーロに設定されています。クレディ・アグリコル S.A.が 2019 年 2 月に 12 億 5,000 万米ドル(11 億ユーロ相当)の AT1 債券発行を達成したことにご注意ください。この発行は、年間資金調達プログラムとは無関係です。

* *

*

フィリップ・ブラサック最高経営責任者は、2019 年度第 2 四半期及び上半期の業績と事業活動について「新規中期計画でこのほど発表したように、クレディ・アグリコル及びクレディ・アグリコル S.A.は、特にクレディ・アグリコル S.A.の 11%というROTE レシオが示すように再び非常に高い水準の財務実績を達成しました。販売実績は好調を維持しています(クレディ・アグリコルがフランスで第 1 位の保険会社になったことで、新たな目標が達成されました)。また、われわれの保険部門とスペイン及びポルトガルのアバンカの間での提携契約調印と、バンコ BPM 及び FCA との CACF の提携契約更新により、欧州での提携事業を引き続き拡大しています。われわれのリスク関連費用は、非常に低い水準に維持され、その財務力が実証されています。当四半期におけるクレディ・アグリコル S.A.の CET1 上昇によって、配当方針が更に確かなものになり、2020 年の Switch の初回解除を可能にしています」とコメントしました。

²¹ 四半期中のレバレッジとは、当該四半期の最初の 2 ヶ月間の月末エクスポージャーの平均を意味する。

²² この比率の分子と分母は、クレディ・アグリコル S.A.についてはそれぞれ 1,819 億ユーロ、1,362 億ユーロとなった。

クレディ・アグリコル・グループ

クレディ・アグリコル・グループの当四半期の基礎純利益グループ帰属分は、クレディ・アグリコル S.A.の IPO 以降では四半期ベースで最高水準となった 2018 年度第 2 四半期と比べて 10.2%減となったものの、18 億 4,600 万ユーロと高い水準でした。クレディ・アグリコル・グループの当上半期の基礎純利益グループ帰属分は、前年同期比 3.7%減の 32 億 8,100 万ユーロでした。この業績は、全ての事業部門の非常に活発な営業活動が寄与して達成されました。すなわち、好調な顧客獲得(当上半期で地域銀行、LCL、CA イタリアで 14 万人の純増)、リテール・バンキング部門の貸付、資金流入、クロスセル、アセット・ギャザリング部門と貯蓄/退職保険部門での持続的な資金流入、損害保険部門での市場シェア拡大、及び当上半期における大口顧客部門での活動規模の回復などです。こうした活動は、収益面で相乗効果を生み出す顧客重視型ユニバーサル銀行モデルの強みを実証しています。

費用は十分に抑制され、また、収益の 1.2%増と SRF を除いた営業費用の 1.0%増により、当上半期はプラスの乖離効果が生じました。当上半期の地域銀行の収益は、生命保険手数料の増加(4.9%増)とポートフォリオ評価のプラス効果を受けて 2.8%増でした。当グループで見ると、当四半期のリスク関連費用は、非常に低い水準ではあるものの CIB と地域銀行の一度限りの引当金を主な理由として、前年同期の非常に低い水準(18 ベーシス・ポイント)から 19 ベーシス・ポイントに増加しました。不良債権引当率は 83.7%でした。普通株式ティア 1 レシオは、2019 年 3 月末時点と比べて 2019 年 6 月末時点では 0.1 ポイント増の 15.4%に達し、これは規制により義務付けられる水準を 590 ベーシス・ポイント上回っています²³。

2019 年 6 月に中期計画が発表されたときに定めた「存在意義」に従って、当グループは、卓越した顧客関係、顧客のためのエンパワードチーム、そして社会への関わりに注力しています。当グループの安定的且つ多様で、収益性の高いビジネス・モデルは、特に専門事業部門とリテール・ネットワークの相乗効果によって全ての事業部門で有機的成長を促し、また、事業拡大投資能力を創出しつつ高い水準の営業効率を確保しました。当グループは、特にグリーンファイナンスを拡大することで当四半期中期計画の最初の達成を実現しました。

クレディ・アグリコル・グループの当四半期の表示純利益グループ帰属分は、前年同期の 20 億 7,600 万ユーロに対して 18 億 1,300 万ユーロでした。当四半期の特殊要因は、純利益グループ帰属分に 3,300 万ユーロの限定的なマインナス影響をもたらしました。

これらの特殊要因を除いた当四半期の基礎純利益グループ帰属分²⁴は、CASA の IPO が実施された 2001 年以降で純利益グループ帰属分が最高水準となった前年同期と比べて 10.2%減の 18 億 4,600 万ユーロでした。

²³ ECB が通知した 2019 年の暫定 SREP 要件である 9.5%に準拠(カウンターシクリカル・バッファーを除く)。

²⁴ 特殊要因を除いた基礎的なもの(特殊要因の詳細については 16 ページ以降を参照)。

表 3: クレディ・アグリコル・グループ — 表示実績と基礎的実績 (2019 年度第 2 四半期と 2018 年度第 2 四半期)

€m	Q2-19 stated	Q2-18 stated	Var Q2/Q2 stated	Q2-19 underlying	Q2-18 underlying	Var Q2/Q2 underlying
Revenues	8,485	8,428	+0.7%	8,534	8,402	+1.6%
Operating expenses excl.SRF	(5,308)	(5,141)	+3.3%	(5,308)	(5,149)	+3.1%
SRF	(4)	(30)	(87.0%)	(4)	(30)	(87.0%)
Gross operating income	3,174	3,257	(2.6%)	3,223	3,224	(0.0%)
Cost of risk	(598)	(397)	+50.5%	(598)	(397)	+50.5%
Cost of legal risk	-	(5)	(100.0%)	-	-	n.m.
Equity-accounted entities	94	80	+16.7%	94	80	+16.7%
Net income on other assets	(8)	17	n.m.	(8)	17	n.m.
Change in value of goodwill	-	-	n.m.	-	-	n.m.
Income before tax	2,662	2,953	(9.9%)	2,711	2,924	(7.3%)
Tax	(728)	(734)	(0.9%)	(743)	(725)	+2.5%
Net income from discount'd or held-for-sale ope.	8	(1)	n.m.	8	(1)	n.m.
Net income	1,942	2,218	(12.4%)	1,976	2,198	(10.1%)
Non controlling interests	(130)	(142)	(8.3%)	(130)	(142)	(8.5%)
Net income Group Share	1,813	2,076	(12.7%)	1,846	2,056	(10.2%)
Cost/Income ratio excl.SRF (%)	62.6%	61.0%	+1.6 pp	62.2%	61.3%	+0.9 pp

当四半期の**基礎収益**は、不利なマクロ経済・金融環境にもかかわらず前年同期比 **1.6%増**の 85 億 3,400 万ユーロでした(コーポレート・センターを除いた各事業部門については **1.8%増**)。この伸びは、6.8%増となったアセット・ギャザリング部門、3.5%増となった国際リテール・バンキング部門、1.5%増となったフランスのリテール・バンキング部門の収益にけん引されたものです。専門金融サービス部門と大口顧客部門の収益は、それぞれ 1.1%、1.8%低下しました。

SRF を除いた当四半期の基礎営業費用は、中期計画に基づく地域銀行の IT 投資とクレディ・アグリコル S.A.の各事業部門の開発費用に関連して、前年同期比で **3.1%増加**しました。**SRF を除いた当四半期の基礎コスト比率**は、**前年同期比 0.9 ポイント増**の 62.2%でした。

当四半期の**基礎営業総利益**は、SRF 拠出金を含めて前年同期と比べて 32 億 2,300 万ユーロと非常に安定的でした(これは SRF への 3,000 万ユーロの拠出金を含みます)。

当四半期の**信用リスク関連費用**は、前年同期の 3 億 9,700 万ユーロに対して 5 億 9,800 万ユーロと 50.5%増加しました。この増加の主な要因は、一度限りの引当金を理由にリスク関連費用が 1 億 7,600 万ユーロから 2 億 3,800 万ユーロへと 35.6%増加した地域銀行を介したリテール・バンキング部門と、前年同期に 4,500 万ユーロの戻入れ(純額)があったものの 6,900 万ユーロの引当金(純額)が生じて、信用リスク関連費用(一度限りの引当金が条件付けられます)が正常水準に戻った大口顧客部門でした。クレディ・アグリコル・グループの残高に対する**リスク関連費用²⁵**は、前年同期比 1 ペーシス・ポイント増の **19 ペーシス・ポイント**でしたが、**25 ペーシス・ポイント**という中期計画の想定を下回っています。

CACF の自動車ローン提携事業の好業績を受けて 8,000 万ユーロから 16.7%増の 9,400 万ユーロとなった持分法適用会社の寄与分を組み入れると、当四半期の**税引前基礎利益**は、前年同期比 7.3%減の **27 億 1,100 万ユーロ**でした。

²⁵ ローリング 4 四半期を対象とした年換算平均貸倒引当金。

基礎税金費用は、基礎税率が 25.5%から 28.4%へと 2.9 ポイントの急増となり、前年同期比で **2.5%増加**しました。したがって、当四半期の非支配持分控除前の基礎純利益は前年同期比 10.1%減、また、基礎純利益は同 10.2%減でした。

当四半期の**特殊要因**は、純利益グループ帰属分に 3,300 万ユーロの限定的なマイナス影響を及ぼしました。これに含まれるのは、DVA(債務評価調整。すなわち、当グループの発行体スプレッドの変動に関連する金融商品の損益)の-300 万ユーロ、大口顧客部門のローン残高ヘッジの-600 万ユーロ、住宅購入貯蓄プラン引当金変動分の-2,500 万ユーロのみです。**2018 年度第 2 四半期**の特殊要因は、純利益グループ帰属分に 2,000 万ユーロのプラス影響を及ぼしました(この内訳は、パイオニア・インベストメンツの統合費用(-400 万ユーロ)、イタリアの 3 行の統合費用に関する引当金戻入れ(+900 万ユーロ。税引前及び非支配持分控除前では+1,600 万ユーロ)、増資に関する ECB への通知期限不順守を理由にクレディ・アグリコル S.A.とその子会社 2 社に対して ECB が科した 500 万ユーロの制裁金、及び変動の大きい経常的な会計項目について純利益グループ帰属分の+1,900 万ユーロの正味残高(すなわち、DVA(+800 万ユーロ)と大口顧客部門のローン残高ヘッジ(+1,200 万ユーロ)です)。

当**上半期**の**基礎純利益**グループ帰属分は、前年同期比で **3.7%減**でした(SRF 拠出金を除くと 2.6%減)。基礎収益は 1.2%増、SRF を除いた基礎営業費用は 1.0%増となり、これにより乖離効果は+0.2 ポイントでした。当上半期の SRF 拠出金は 9.4%増、信用リスク関連費用は 7.5%増、税金費用は 9.4%増でした。

表 4: クレディ・アグリコル・グループ — 表示実績と基礎的実績(2019 年度上半期と 2018 年度上半期)

€m	H1-19 stated	H1-18 stated	Var H1/H1 stated	H1-19 underlying	H1-18 underlying	Var H1/H1 underlying
Revenues	16,682	16,686	(0.0%)	16,857	16,651	+1.2%
Operating expenses excl.SRF	(10,585)	(10,483)	+1.0%	(10,585)	(10,482)	+1.0%
SRF	(426)	(389)	+9.4%	(426)	(389)	+9.4%
Gross operating income	5,671	5,813	(2.5%)	5,846	5,780	+1.1%
Cost of risk	(879)	(818)	+7.5%	(879)	(818)	+7.5%
Cost of legal risk	-	(5)	(100.0%)	-	-	n.m.
Equity-accounted entities	188	179	+5.5%	188	179	+5.5%
Net income on other assets	3	38	(92.4%)	3	38	(92.4%)
Change in value of goodwill	-	86	(100.0%)	-	-	n.m.
Income before tax	4,983	5,293	(5.8%)	5,158	5,178	(0.4%)
Tax	(1,576)	(1,501)	+5.0%	(1,633)	(1,492)	+9.4%
Net income from discount'd or held-for-sale ope.	8	(2)	n.m.	8	(2)	n.m.
Net income	3,415	3,789	(9.9%)	3,534	3,684	(4.1%)
Non controlling interests	(253)	(285)	(11.2%)	(253)	(276)	(8.3%)
Net income Group Share	3,163	3,505	(9.8%)	3,281	3,408	(3.7%)
Cost/Income ratio excl.SRF (%)	63.5%	62.8%	+0.6 pp	62.8%	63.0%	-0.2 pp

当**四半期**の**地域銀行の顧客獲得**は引き続き堅調で、2019 年初頭以降で 9 万 6,000 人の新規個人客を加えたほか、3 万件の新規 EKO 口座が登録されました。この商業的成果は、クレディ・アグリコル S.A.の各事業部門(その商品は、当グループの主要販売チャネルであり、且つフランスの主要リテール・バンクとして地域銀行が販売しています)の成長に大きく寄与しました。この結果、顧客のクロスセルは引き続き上昇しています。すなわち、個人客のプレミアムカード加入件数が昨年 6 月から今年 6 月までで 8.8%増加すると共に、損害保険と個人保険が同期間に 4.5%増加しました。

ローン残高は、2018 年 6 月 30 日時点と比べて **6.6%増**でした。この伸びをけん引したのは、住宅ローン(7.4%増)、

消費者ローン(7.4%増)、SME 及び法人向けローン(7.3%増)でした。

当四半期の顧客貯蓄は、オン・バランスシート預金(5.8%増)と特に要求払預金(9.4%増)及び非課税貯蓄性預金(特に Livret A の 10.9%増)がけん引して前年同期比 4.1%増でした。オフ・バランスシート預金は、生命保険資産(3.9%増)がけん引して前年同期比 1.4%増と控えめな伸びでした。

当四半期のクレディ・アグリコル・グループの基礎純利益グループ帰属分に対する地域銀行の寄与分は、前年同期比 7.5%減の 5 億 6,300 万ユーロでした。基礎収益は、前年同期比 1.5%増の 32 億 7,700 万ユーロでした。この改善は、主に保険(+4.9%)がけん引役となった手数料の微増(+0.6%)と、地域銀行の投資ポートフォリオの再評価に対する市況のプラス影響に帰せられます。

地域銀行は当四半期、クレディ・アグリコル S.A.より 11 億ユーロ(前年同期は 10 億ユーロ)の配当シェアを受けました。但し、この利益は当グループの利益に対する地域銀行の寄与分から除外されます。

当四半期の営業費用(SRF を除く)は、当グループの中期計画に基づく IT 投資を主に反映して 3.6%増加しました。この結果、SRF を除いた基礎コスト比率は 67.8%でした。

リスク関連費用は、当四半期の一度限りの引当金(残高の 13 ベーシス・ポイントに相当)を理由に前年同期比 35.6%増の 2 億 3,800 万ユーロでした。不良債権比率は 2.0%で安定し、引当率は 97.7%でした。

当上半期の基礎純利益グループ帰属分に対する地域銀行の寄与分は、2.8%増の 12 億 2,800 万ユーロでした。

クレディ・アグリコル・グループの他の事業部門の業績については、本プレスリリースのクレディ・アグリコル S.A.に関するセクションに詳述されています。

クレディ・アグリコル・グループの財務力は当四半期を通じて堅牢で、普通株式ティア 1(CET1)レシオ²⁶は 2019 年 3 月末時点と比べて 0.1 ポイント増の 15.4%でした。このレシオは、ECB が 9.5%に設定し、クレディ・アグリコル・グループに適用される SREP 要件を大きく上回るバッファを提供します。

MREL レシオは、2019 年 6 月 30 日時点でリスク・ウェイト資産の 34%と推定されました(適格優先シニア債を除くと 22.7%)。クレディ・アグリコル・グループの中期計画目標は、2022 年末までに RWA の 24~25%の劣後 MREL レシオ(潜在的な適格優先シニア債を除く)を達成することです。特定の控えめな修正再表示後の金融機関の負債総額と自己資本の比率(負債総額自己資本-TLOF)として表示される MREL レシオは、適格優先シニア債を除くと 2019 年 6 月 30 日時点で 8.7%でした。これは、このレシオを TLOF の 8%超(破綻処理当局の決定を条件に単一破綻処理基金に対してリコースできる水準)に維持するという中期計画目標に沿ったものです。

欧州規則 CRR2(自己資本要求規則 2)が発効する 2019 年 6 月 27 日以降、TLAC レシオ要件が適用可能になります。同年 6 月 30 日時点のクレディ・アグリコル・グループの TLAC レシオは、RWA の 22.7%、レバレッジ・リスク・エクスポージャー(LRE)の 7.6%でした(適格優先シニア債を除く)。これは、2019 年 3 月 31 日時点から上昇しており、RWA については 3.2 ポイント、LRE については 1.6 ポイントと CRR2/CRDV をそれぞれ大きく上回っています²⁷。

段階適用レバレッジ・レシオは、2019 年 6 月末時点で 5.7%でした。

クレディ・アグリコル・グループの流動性ポジションは堅固です。2019 年 6 月 30 日現在の当グループのバンキング

²⁶ 2019 年度上半期の内部留保を含む。

²⁷ CRR2 の発効に伴い、クレディ・アグリコル・グループは以下の TLAC 要件を常に満たす必要がある(すなわち、リスク・ウェイト資産の 16%プラス CRDV に従ったコンバインド・バッファ要件(2019 年 6 月 30 日時点で 2.5%の資本保全・バッファ、1%のシステミック・バッファ、0.03%のカウンターシクリカル・バッファを含む)、及びレバレッジ・リスク・エクスポージャーの 6%)。

部門のバランスシート上の現金は 1 兆 2,730 億ユーロで、**安定資産に対する安定資金の超過額**(2019 年 3 月末時点と比べて 43 億ユーロ減の **1,160 億ユーロ**)を示しており、**中期計画目標(1,000 億ユーロ超)**に従っています。安定資金の超過額は、顧客や顧客関連業務の LCR(流動性カバレッジ比率)要件によって生じた HQLA(高品質流動資産)証券ポートフォリオの資金を賄います。これらの証券(1,160 億ユーロ)は、中央銀行預託分を除いた短期債券を 3 倍以上カバーします。

証券ポートフォリオのキャピタルゲインとヘアーカットを含む**流動性準備金**は、**2019 年 6 月 30 日時点で 2,770 億ユーロ**でした。12 ヶ月間の当グループの平均 LCR レシオは、2019 年 6 月末時点で 131.9%²⁸となり、およそ 110%という中期計画目標を上回っています。

当グループの主要発行体は 2019 年 6 月末現在、中・長期債によって市場で 240 億ユーロ相当額を調達し、このうちの 49%はクレディ・アグリコル S.A.によって発行されました。更に、クレディ・アグリコル・グループのリテール・ネットワーク(地域銀行、LCL、CA イタリア)と他の外部ネットワークで 18 億ユーロ規模の調達が行われると共に、2019 年 6 月末までに国際機関からの借入も行われました。

* *

*

SAS Rue La Boétie 会長とクレディ・アグリコル S.A.の取締役会議長を務めるドミニク・ルフェーブルは、当グループの 2019 年度第 2 四半期及び上半期の業績と活動について「**クレディ・アグリコル・グループは、当上半期もフランス及び国外で全ての事業部門の活動を拡大しています。6 月に中期計画を発表したときに定めた「存在意義」に従って、当グループは、自らの気候戦略に従って提供する多様な商品とサービスで自らの地位を強化し、グリーンボンド分野で世界のリーダーの 1 つとしての地位を確立しています。クレディ・アグリコル S.A.の各事業部門、それらの市場の主要企業、及び当グループのリテール・バンクの間で今後も相乗効果を高め、顧客満足度を重視します。卓越した顧客関係、顧客のためのエンパワードチーム、社会への関わりという当グループのユニークなリレーションシップ・モデルの 3 つの柱は、われわれが経験している不確実な経済環境の中で価値を創造します**」とコメントしました。

²⁸ このレシオの分子と分母は、それぞれ 2,161 億ユーロ、1,638 億ユーロとなった。

企業の社会的・環境的責任

パリ協定に従って積極的な気候戦略に取り組むクレディ・アグリコル・グループ

クレディ・アグリコル・グループは、新たな MTP の中で、グリーンファイナンスを成長ドライバーの 1 つとするという目標を発表しました。これにより、クレディ・アグリコルは、自らのエネルギー転換施策を強化する目的でパリ協定に沿った当グループの気候戦略を公表しました。この戦略は、全ての子会社によって展開されることで、エネルギー転換に向けて融資、投資、AuM のポートフォリオが段階的に見直されることになります。これには、2030 年までに EU 及び OECD 加盟国、2040 年までに中国、2050 年までに他の諸国を対象とした一般炭生産からの撤退と、フランス国内の再生可能エネルギー・プロジェクト 3 件につき 1 件の割合での融資が含まれます。気候戦略の実施状況は、第三者機関によって認証される予定です。

エネルギー転換を支援する最近の融資活動

欧州投資銀行(EIB)は 6 月、5 億ユーロ相当の融資パッケージによってフランス国内のエネルギー転換投資プロジェクトの資金手当てを支援するため、クレディ・アグリコル・グループと提携契約を結びました。このパッケージでは、再生可能エネルギー、エネルギー効率化、電気自動車の各分野でエネルギー転換を促進するため、SME、ミッドキャップ、公共部門、農家、及び地方当局による投資に融資します。

クレディ・アグリコルの地域銀行は、当四半期中に多数の再生可能エネルギー発電プロジェクトを取りまとめました。低排ガス車の購入やエネルギー消費量削減のための改良工事実施などの重要な局面でフランスの消費者を支援するため、新規貸付の提供が開始されました。更に LCL も、クリーン車やエネルギー転換の優遇税制を受けることができるエネルギー設備及びエネルギー効率改善プロジェクトに融資する新たな「Sustainable City」の拡大に乗り出しました。

グリーンボンド分野で主導的地位を強化する当グループ

グリーンボンドの世界的な主要アレンジャーである CACIB は、チリ政府及び 50 億ユーロ相当の初の 100%グリーン EMTN プログラムの組成で重要な役割を果たす Société du Grand Paris の初のユーロ建て債券発行などいくつかの大型アレンジメントに関与することで、当上半期に主導的地位を確立しました。また、Planet Emerging Green One fund についてアムンディに授与された「Green Bond Fund of the Year」賞や Climate Bond Initiative が授与した「Initiative Green Finance Collaboration of the Year」賞など、グリーンファイナンスに関するアムンディの専門知識が認知され、表彰を受けました。アムンディは、欧州でのグリーンファイナンスのために 10 億ユーロ規模の Green Credit Continuum プログラムを EIB と協力して発足させました。

世界各地での CSR の実績を取りまとめるクレディ・アグリコル S.A.

クレディ・アグリコル S.A.は、非財務格付機関の Vigeo Eiris から A1 の格付けを付与され、当グループを世界の最優良企業の 1 つとしてランク付けしました²⁹。クレディ・アグリコル S.A.の全体的な格付けは、2016 年に遡る前回の格付けから 1 ポイント上昇しました。Vigeo Eiris は、ESG 要素を自らの戦略、事業、リスク管理に組み込む当グループの能力と、顧客及びステークホルダーにとって持続可能な価値をもたらす堅実な実績を称えました。

²⁹ Vigeo Eiris が評価した世界中の 4,916 社のうち、クレディ・アグリコル S.A.は、最上位の格付けを与えられた 2%の企業の 1 つに数えられる。

付属資料 1 – 特殊要因(クレディ・アグリコル S.A.とクレディ・アグリコル・グループ)

表 5: クレディ・アグリコル S.A. – 特殊要因(2019 年度第 2 四半期と 2018 年度第 2 四半期、2019 年度上半期と 2018 年度上半期)

€m	Q2-19		Q2-18		H1-19		H1-18	
	Gross impact *	Impact on Net income	Gross impact *	Impact on Net income	Gross impact *	Impact on Net income	Gross impact *	Impact on Net income
DVA (LC)	(5)	(3)	10	7	(12)	(9)	15	11
Loan portfolio hedges (LC)	(8)	(6)	15	12	(27)	(20)	20	14
Home Purchase Savings Plans (FRB)	(3)	(2)	-	-	(11)	(7)	-	-
Home Purchase Savings Plans (CC)	(15)	(10)	-	-	(28)	(18)	-	-
Total impact on revenues	(30)	(20)	25	19	(78)	(53)	35	25
Pioneer integration costs (AG)	-	-	(8)	(4)	-	-	(18)	(8)
3 Italian banks integration costs (IRB)	-	-	16	8	-	-	16	8
Total impact on operating expenses	-	-	8	4	-	-	(1)	(0)
ECB fine (CC)	-	-	(5)	(5)	-	-	(5)	(5)
Total impact Non-allocated legal risk provisions	-	-	(5)	(5)	-	-	(5)	(5)
Change of value of goodwill (CC)(2)	-	-	-	-	-	-	86	66
Total impact on change of value of goodwill	-	-	-	-	-	-	86	66
Total impact of specific items	(30)	(20)	29	19	(78)	(53)	114	87
Asset gathering	-	-	(8)	(4)	-	-	(18)	(8)
French Retail banking	(3)	(2)	-	-	(11)	(7)	-	-
International Retail banking	-	-	16	8	-	-	16	8
Specialised financial services	-	-	-	-	-	-	-	-
Large customers	(12)	(9)	25	19	(39)	(28)	35	25
Corporate centre	(15)	(10)	(5)	(5)	(28)	(18)	81	61

* 税引前及び少数株主持分控除前の影響。

表 6: クレディ・アグリコル・グループ – 特殊要因(2019 年度第 2 四半期と 2018 年度第 2 四半期、2019 年度上半期と 2018 年度上半期)

€m	Q2-19		Q2-18		H1-19		H1-18	
	Gross impact *	Impact on Net income	Gross impact*	Impact on Net income	Gross impact *	Impact on Net income	Gross impact *	Impact on Net income
DVA (LC)	(5)	(3)	10	8	(12)	(9)	15	11
Loan portfolio hedges (LC)	(8)	(6)	15	12	(27)	(20)	20	15
Home Purchase Savings Plans (LCL)	(3)	(2)	-	-	(11)	(7)	-	-
Home Purchase Savings Plans (CC)	(15)	(10)	-	-	(28)	(18)	-	-
Home Purchase Savings Plans (RB)	(19)	(13)	-	-	(98)	(64)	-	-
Total impact on revenues	(49)	(33)	25	19	(175)	(118)	35	26
Pioneer integration costs (AG)	-	-	(8)	(4)	-	-	(18)	(8)
Integration costs 3 Italian banks (IRB)	-	-	16	9	-	-	16	9
Total impact on operating expenses	-	-	8	5	-	-	(1)	1
ECB fine (CC)	-	-	(5)	(5)	-	-	(5)	(5)
Total impact Non-allocated legal risk provisions	-	-	(5)	(5)	-	-	(5)	(5)
Change of value of goodwill (CC)	-	-	-	-	-	-	86	74
Total impact on change of value of goodwill	-	-	-	-	-	-	86	74
Total impact of specific items	(49)	(33)	29	20	(175)	(118)	114	96
<i>Asset gathering</i>	-	-	(8)	(4)	-	-	(18)	(8)
<i>French Retail banking</i>	(22)	(14)	-	-	(108)	(71)	-	-
<i>International Retail banking</i>	-	-	16	9	-	-	16	9
<i>Specialised financial services</i>	-	-	-	-	-	-	-	-
<i>Large customers</i>	(12)	(9)	25	19	(39)	(29)	35	26
<i>Corporate centre</i>	(15)	(10)	(5)	(5)	(28)	(18)	81	69

付属資料 2 — クレディ・アグリコル S.A.: 詳細な表示損益計算書と基礎的損益計算書

表 7: クレディ・アグリコル S.A. — 表示実績から基礎的実績 (2019 年度第 2 四半期と 2018 年度第 2 四半期)

€m	Q2-19 stated	Specific items	Q2-19 underlying	Q2-18 stated	Specific items	Q2-18 underlying	Var Q2/Q2 stated	Var Q2/Q2 underlying
Revenues	5,149	(30)	5,179	5,171	25	5,146	(0.4%)	+0.6%
Operating expenses excl.SRF	(3,033)	-	(3,033)	(2,966)	8	(2,974)	+2.3%	+2.0%
SRF	(6)	-	(6)	(11)	-	(11)	(47.3%)	(47.3%)
Gross operating income	2,111	(30)	2,140	2,195	33	2,162	(3.8%)	(1.0%)
Cost of risk	(358)	-	(358)	(223)	-	(223)	+60.3%	+60.3%
Cost of legal risk	-	-	-	(5)	(5)	-	(100.0%)	n.m.
Equity-accounted entities	108	-	108	77	-	77	+39.7%	+39.7%
Net income on other assets	(1)	-	(1)	14	-	14	n.m.	n.m.
Change in value of goodwill	-	-	-	-	-	-	n.m.	n.m.
Income before tax	1,861	(30)	1,890	2,059	29	2,030	(9.6%)	(6.9%)
Tax	(485)	9	(494)	(448)	(9)	(439)	+8.4%	+12.7%
Net income from discount'd or held-for-sale ope.	8	-	8	(1)	-	(1)	n.m.	n.m.
Net income	1,384	(20)	1,404	1,610	20	1,590	(14.1%)	(11.7%)
Non controlling interests	(161)	0	(162)	(174)	(1)	(172)	(7.0%)	(6.2%)
Net income Group Share	1,222	(20)	1,242	1,436	19	1,418	(14.9%)	(12.4%)
Earnings per share (€)	0.39	(0.01)	0.40	0.47	0.01	0.46	(16.8%)	(14.1%)
Cost/Income ratio excl. SRF (%)	58.9%		58.6%	57.3%		57.8%	+1.5 pp	+0.8 pp
Net income Group Share excl. SRF	1,227	(20)	1,247	1,445	19	1,426	(15.1%)	(12.5%)

表 8: クレディ・アグリコル S.A. — 表示実績から基礎的実績(2019 年度上半期と 2018 年度上半期)

€m	H1-19 stated	Specific items	H1-19 underlying	H1-18 stated	Specific items	H1-18 underlying	Var H1/H1 stated	Var H1/H1 underlying
Revenues	10,004	(78)	10,081	10,081	35	10,046	(0.8%)	+0.4%
Operating expenses excl.SRF	(6,136)	-	(6,136)	(6,075)	(1)	(6,074)	+1.0%	+1.0%
SRF	(337)	-	(337)	(302)	-	(302)	+11.7%	+11.7%
Gross operating income	3,530	(78)	3,607	3,703	34	3,670	(4.7%)	(1.7%)
Cost of risk	(582)	-	(582)	(537)	-	(537)	+8.4%	+8.4%
Cost of legal risk	-	-	-	(5)	(5)	-	(100.0%)	n.m.
Equity-accounted entities	193	-	193	170	-	170	+13.7%	+13.7%
Net income on other assets	22	-	22	32	-	32	(32.5%)	(32.5%)
Change in value of goodwill	-	-	-	86	86	-	(100.0%)	n.m.
Income before tax	3,163	(78)	3,240	3,450	114	3,335	(8.3%)	(2.8%)
Tax	(880)	23	(903)	(810)	(9)	(801)	+8.6%	+12.7%
Net income from discount'd or held-for-sale ope.	8	-	8	(2)	-	(2)	n.m.	n.m.
Net income	2,291	(54)	2,346	2,638	105	2,532	(13.1%)	(7.4%)
Non controlling interests	(307)	1	(308)	(346)	(19)	(327)	(11.3%)	(5.9%)
Net income Group Share	1,985	(53)	2,038	2,292	87	2,205	(13.4%)	(7.6%)
Earnings per share (€)	0.61	(0.02)	0.63	0.73	0.03	0.70	(16.1%)	(9.8%)
Cost/Income ratio excl.SRF (%)	61.3%		60.9%	60.3%		60.5%	+1.1 pp	+0.4 pp
Net income Group Share excl. SRF	2,297	(53)	2,350	2,579	87	2,492	(10.9%)	(5.7%)

付属資料 3 - クレディ・アグリコル S.A.: 部門別実績

表 9: クレディ・アグリコル S.A.: 部門別寄与 (2019 年度第 2 四半期と 2018 年度第 2 四半期)

	Q2-19 (stated)						
€m	AG	FRB (LCL)	IRB	SFS	LC	CC	Total
Revenues	1,479	886	715	687	1,467	(85)	5,149
Operating expenses excl. SRF	(691)	(573)	(436)	(329)	(797)	(207)	(3,033)
SRF	(3)	(1)	(7)	(0)	8	(3)	(6)
Gross operating income	786	312	272	358	679	(296)	2,111
Cost of risk	(8)	(51)	(84)	(132)	(69)	(15)	(358)
Cost of legal risk	-	-	-	-	-	-	-
Equity-accounted entities	12	-	-	78	(1)	19	108
Net income on other assets	(0)	(0)	(1)	0	(0)	0	(1)
Change in value of goodwill	-	-	-	-	-	-	-
Income before tax	790	262	187	305	609	(292)	1,861
Tax	(221)	(84)	(52)	(73)	(148)	94	(485)
Net income from discontinued or held-for-sale operations	8	-	-	-	-	-	8
Net income	577	178	135	232	460	(198)	1,384
Non controlling interests	(80)	(8)	(36)	(25)	(9)	(3)	(161)
Net income Group Share	496	170	98	207	452	(201)	1,222

	Q2-18 (stated)						
€m	AG	FRB (LCL)	IRB	SFS	LC	CC	Total
Revenues	1,388	875	689	695	1,531	(6)	5,171
Operating expenses excl. SRF	(685)	(576)	(409)	(310)	(801)	(184)	(2,966)
SRF	0	(2)	(5)	(1)	(2)	(1)	(11)
Gross operating income	703	298	274	384	728	(192)	2,195
Cost of risk	(4)	(56)	(85)	(127)	45	5	(223)
Cost of legal risk	-	-	-	-	-	(5)	(5)
Equity-accounted entities	14	-	-	65	(0)	(0)	77
Net income on other assets	(0)	1	(0)	1	13	(0)	14
Change in value of goodwill	-	-	-	-	-	-	-
Income before tax	712	242	189	322	786	(193)	2,059
Tax	(147)	(73)	(54)	(76)	(197)	100	(448)
Net income from discontinued or held-for-sale operations	(0)	(1)	-	-	-	-	(1)
Net income	564	168	135	246	589	(92)	1,610
Non controlling interests	(82)	(7)	(36)	(30)	(12)	(7)	(174)
Net income Group Share	483	161	98	216	578	(99)	1,436

表 10: クレディ・アグリコル S.A.:部門別寄与(2019 年度上半期と 2018 年度上半期)

	H1-19 (stated)						
€m	AG	FRB (LCL)	IRB	SFS	LC	CC	Total
Revenues	2,948	1,747	1,391	1,368	2,806	(256)	10,004
Operating expenses excl. SRF	(1,444)	(1,166)	(856)	(671)	(1,616)	(384)	(6,136)
SRF	(7)	(32)	(22)	(18)	(177)	(81)	(337)
Gross operating income	1,497	550	513	678	1,013	(721)	3,530
Cost of risk	(3)	(95)	(172)	(239)	(59)	(13)	(582)
Cost of legal risk	-	-	-	-	-	-	-
Equity-accounted entities	25	-	-	156	(1)	13	193
Net income on other assets	(0)	1	(1)	1	3	19	22
Change in value of goodwill	-	-	-	-	-	-	-
Income before tax	1,518	456	340	596	955	(702)	3,163
Tax	(420)	(153)	(96)	(137)	(278)	205	(880)
Net income from discontinued or held-for-sale operations	8	-	-	-	-	-	8
Net income	1,106	303	243	459	677	(497)	2,291
Non controlling interests	(157)	(14)	(66)	(58)	(13)	1	(307)
Net income Group Share	949	289	178	401	664	(496)	1,985

	H1-18 (stated)						
€m	AG	FRB (LCL)	IRB	SFS	LC	CC	Total
Revenues	2,855	1,734	1,366	1,383	2,862	(119)	10,081
Operating expenses excl. SRF	(1,429)	(1,189)	(832)	(667)	(1,583)	(375)	(6,075)
SRF	(3)	(28)	(22)	(18)	(170)	(62)	(302)
Gross operating income	1,423	517	512	698	1,109	(556)	3,703
Cost of risk	(9)	(107)	(179)	(227)	(19)	3	(537)
Cost of legal risk	-	-	-	-	-	(5)	(5)
Equity-accounted entities	25	-	-	127	1	17	170
Net income on other assets	(0)	2	(0)	1	13	16	32
Change in value of goodwill	-	-	-	-	-	86	86
Income before tax	1,439	412	333	599	1,104	(438)	3,450
Tax	(357)	(132)	(101)	(141)	(305)	226	(810)
Net income from discontinued or held-for-sale operations	(1)	(1)	-	-	-	-	(2)
Net income	1,081	279	232	458	799	(212)	2,638
Non controlling interests	(155)	(13)	(64)	(64)	(16)	(35)	(346)
Net income Group Share	926	267	168	394	783	(247)	2,292

付属資料 4 – クレディ・アグリコル・グループ: 詳細な表示損益計算書と基礎的損益計算書

表 11: クレディ・アグリコル・グループ – 表示実績と基礎的実績 (2019 年度第 2 四半期と 2018 年度第 2 四半期)

€m	Q2-19 stated	Specific items	Q2-19 underlying	Q2-18 stated	Specific items	Q2-18 underlying	Var Q2/Q2 stated	Var Q2/Q2 underlying
Revenues	8,485	(49)	8,534	8,428	25	8,402	+0.7%	+1.6%
Operating expenses excl.SRF	(5,308)	-	(5,308)	(5,141)	8	(5,149)	+3.3%	+3.1%
SRF	(4)	-	(4)	(30)	-	(30)	(87.0%)	(87.0%)
Gross operating income	3,174	(49)	3,223	3,257	33	3,224	(2.6%)	(0.0%)
Cost of risk	(598)	-	(598)	(397)	-	(397)	+50.5%	+50.5%
Cost of legal risk	-	-	-	(5)	(5)	-	(100.0%)	n.m.
Equity-accounted entities	94	-	94	80	-	80	+16.7%	+16.7%
Net income on other assets	(8)	-	(8)	17	-	17	n.m.	n.m.
Change in value of goodwill	-	-	-	-	-	-	n.m.	n.m.
Income before tax	2,662	(49)	2,711	2,953	29	2,924	(9.9%)	(7.3%)
Tax	(728)	16	(743)	(734)	(9)	(725)	(0.9%)	+2.5%
Net income from discount'd or held-for-sale ope.	8	-	8	(1)	-	(1)	n.m.	n.m.
Net income	1,942	(33)	1,976	2,218	20	2,198	(12.4%)	(10.1%)
Non controlling interests	(130)	-	(130)	(142)	0	(142)	(8.3%)	(8.5%)
Net income Group Share	1,813	(33)	1,846	2,076	20	2,056	(12.7%)	(10.2%)
Cost/Income ratio excl.SRF (%)	62.6%		62.2%	61.0%		61.3%	+1.6 pp	+0.9 pp
Net income Group Share excl. SRF	1,815	(33)	1,848	2,104	20	2,084	(13.7%)	(11.3%)

表 12: クレディ・アグリコル・グループ — 表示実績と基礎的実績(2019 年度上半期と 2018 年度上半期)

€m	H1-19 stated	Specific items	H1-19 underlying	H1-18 stated	Specific items	H1-18 underlying	Δ H1/H1 stated	Δ H1/H1 underlying
Revenues	16,682	(175)	16,857	16,686	35	16,651	(0.0%)	+1.2%
Operating expenses excl.SRF	(10,585)	-	(10,585)	(10,483)	(1)	(10,482)	+1.0%	+1.0%
SRF	(426)	-	(426)	(389)	-	(389)	+9.4%	+9.4%
Gross operating income	5,671	(175)	5,846	5,813	34	5,780	(2.5%)	+1.1%
Cost of risk	(879)	-	(879)	(818)	-	(818)	+7.5%	+7.5%
Cost of legal risk	-	-	-	(5)	(5)	-	(100.0%)	n.m.
Equity-accounted entities	188	-	188	179	-	179	+5.5%	+5.5%
Net income on other assets	3	-	3	38	-	38	(92.4%)	(92.4%)
Change in value of goodwill	-	-	-	86	86	-	(100.0%)	n.m.
Income before tax	4,983	(175)	5,158	5,293	114	5,178	(5.8%)	(0.4%)
Tax	(1,576)	57	(1,633)	(1,501)	(9)	(1,492)	+5.0%	+9.4%
Net income from discount'd or held-for-sale ope.	8	-	8	(2)	-	(2)	n.m.	n.m.
Net income	3,415	(118)	3,534	3,789	105	3,684	(9.9%)	(4.1%)
Non controlling interests	(253)	-	(253)	(285)	(9)	(276)	(11.2%)	(8.3%)
Net income Group Share	3,163	(118)	3,281	3,505	96	3,408	(9.8%)	(3.7%)
Cost/Income ratio excl.SRF (%)	63.5%		62.8%	62.8%		63.0%	+0.6 pp	-0.2 pp
Net income Group Share excl. SRF	3,569	(118)	3,687	3,881	96	3,785	(8.1%)	(2.6%)

付属資料 5 - クレディ・アグリコル・グループ: 部門別実績

表 13: クレディ・アグリコル・グループ - 部門別寄与(2019 年度第 2 四半期と 2018 年度第 2 四半期)

	Q2-19 (stated)							
€m	RB	LCL	IRB	AG	SFS	LC	CC	Total
Revenues	3,257	886	740	1,480	687	1,466	(30)	8,485
Operating expenses excl. SRF	(2,221)	(573)	(455)	(691)	(329)	(797)	(242)	(5,308)
SRF	2	(1)	(7)	(3)	(0)	8	(3)	(4)
Gross operating income	1,038	312	278	786	358	678	(275)	3,174
Cost of risk	(238)	(51)	(87)	(8)	(132)	(69)	(14)	(598)
Cost of legal risk	-	-	-	-	-	-	-	-
Equity-accounted entities	4	-	-	12	78	(1)	-	94
Net income on other assets	(7)	(0)	(1)	(0)	0	(0)	0	(8)
Change in value of goodwill	-	-	-	-	-	-	-	-
Income before tax	797	262	190	790	305	608	(289)	2,662
Tax	(247)	(84)	(53)	(222)	(73)	(148)	99	(728)
Net income from discount'd or held-for-sale ope.	-	-	-	8	-	-	-	8
Net income	550	178	137	576	232	460	(190)	1,942
Non controlling interests	0	(0)	(29)	(76)	(25)	1	(0)	(130)
Net income Group Share	550	178	108	500	207	460	(190)	1,813

	Q2-18 (stated)							
€m	RB	LCL	AG	IRB	SFS	LC	CC	Total
Revenues	3,227	875	1,385	714	695	1,531	0	8,428
Operating expenses excl. SRF	(2,145)	(576)	(685)	(427)	(310)	(801)	(196)	(5,141)
SRF	(19)	(2)	0	(5)	(1)	(2)	(1)	(30)
Gross operating income	1,063	298	700	282	384	728	(197)	3,257
Cost of risk	(176)	(56)	(4)	(84)	(127)	45	5	(397)
Cost of legal risk	-	-	-	-	-	-	(5)	(5)
Equity-accounted entities	2	-	14	-	65	(0)	-	80
Net income on other assets	3	1	(0)	(0)	1	13	(0)	17
Change in value of goodwill	-	-	-	-	-	-	-	-
Income before tax	893	242	709	198	322	787	(198)	2,953
Tax	(285)	(73)	(147)	(57)	(76)	(197)	101	(734)
Net income from discount'd or held-for-sale ope.	-	(1)	(0)	-	-	-	-	(1)
Net income	608	168	562	141	246	590	(97)	2,218
Non controlling interests	0	1	(78)	(29)	(30)	(0)	(6)	(142)
Net income Group Share	608	169	484	113	216	589	(103)	2,076

表 14: クレディ・アグリコル・グループ ― 部門別寄与 ― 表示(2019 年度上半期と 2018 年度上半期)

	H1-19 (stated)							
€m	RB	LCL	IRB	AG	SFS	LC	CC	Total
Revenues	6,669	1,747	1,442	2,940	1,368	2,804	(287)	16,682
Operating expenses excl. SRF	(4,413)	(1,166)	(894)	(1,444)	(671)	(1,616)	(381)	(10,585)
SRF	(88)	(32)	(22)	(7)	(18)	(177)	(81)	(426)
Gross operating income	2,167	550	526	1,489	678	1,011	(749)	5,671
Cost of risk	(295)	(95)	(175)	(3)	(239)	(59)	(13)	(879)
Cost of legal risk	-	-	-	-	-	-	-	-
Equity-accounted entities	9	-	-	25	156	(1)	-	188
Net income on other assets	(7)	1	(1)	(0)	1	3	7	3
Change in value of goodwill	-	-	-	-	-	-	-	-
Income before tax	1,874	456	350	1,510	596	953	(755)	4,983
Tax	(710)	(153)	(99)	(419)	(137)	(277)	219	(1,576)
Net income from discontinued or held-for-sale operations	-	-	-	8	-	-	-	8
Net income	1,164	302	251	1,099	459	676	(537)	3,415
Non controlling interests	(0)	(0)	(53)	(149)	(58)	1	7	(253)
Net income Group Share	1,164	302	198	950	401	677	(530)	3,163

	H1-18 (stated)							
€m	RB	LCL	AG	IRB	SFS	LC	CC	Total
Revenues	6,585	1,733	2,848	1,418	1,383	2,862	(143)	16,686
Operating expenses excl. SRF	(4,344)	(1,189)	(1,429)	(869)	(667)	(1,583)	(402)	(10,483)
SRF	(87)	(28)	(3)	(22)	(18)	(170)	(62)	(389)
Gross operating income	2,153	517	1,416	527	698	1,109	(606)	5,813
Cost of risk	(280)	(107)	(9)	(179)	(227)	(19)	3	(818)
Cost of legal risk	-	-	-	-	-	-	(5)	(5)
Equity-accounted entities	7	-	25	-	127	1	19	179
Net income on other assets	5	2	(0)	(0)	1	13	16	38
Change in value of goodwill	-	-	-	-	-	-	86	86
Income before tax	1,886	412	1,432	347	599	1,104	(487)	5,293
Tax	(690)	(132)	(356)	(105)	(141)	(305)	228	(1,501)
Net income from discontinued or held-for-sale operations	-	(1)	(1)	-	-	-	-	(2)
Net income	1,195	279	1,075	243	458	799	(260)	3,789
Non controlling interests	(0)	1	(148)	(51)	(64)	1	(24)	(285)
Net income Group Share	1,195	280	928	192	394	799	(283)	3,505

付属資料 6 — 1 株当たり利益、1 株当たり純資産の計算に使用される方法

表 15: クレディ・アグリコル S.A. — 1 株当たりデータ、1 株当たり純資産額、及び ROTE

(€m)		Q2-19	Q2-18	H1-19	H1-18	Var Q2/Q2	Var H1/H1
Net income Group share - stated		1,222	1,436	1,985	2,292	-14.9%	-13.4%
- Interests on AT1, including issuance costs, before tax		(99)	(93)	(240)	(225)	+6.1%	+6.7%
NIGS attributable to ordinary shares - stated	[A]	1,123	1,343	1,745	2,067	-16.4%	-15.6%
Average number shares in issue, excluding treasury shares (m)	[B]	2,864.1	2,849.2	2,863.7	2,846.6	+0.5%	+0.6%
Net earnings per share - stated	[A]/[B]	0.39 €	0.47 €	0.61 €	0.73 €	-16.8%	-16.1%
Underlying net income Group share (NIGS)		1,242	1,418	2,038	2,205	-12.4%	-7.6%
Underlying NIGS attributable to ordinary shares	[C]	1,143	1,324	1,798	1,981	-13.7%	-9.2%
Net earnings per share - underlying	[C]/[B]	0.40 €	0.46 €	0.63 €	0.70 €	-14.1%	-9.8%

(€m)		30/06/2019	30/06/2018
Shareholder's equity Group share		61,216	57,144
- AT1 issuances		(6,094)	(5,008)
- Unrealised gains and losses on OCI - Group share		(3,056)	(2,522)
- Payout assumption on annual results*		-	-
Net book value (NBV), not revaluated, attributable to ordin. sh.	[D]	52,066	49,615
- Goodwill & intangibles** - Group share		(18,335)	(17,764)
Tangible NBV (TNBV), not revaluated attrib. to ordinary sh.	[E]	33,731	31,851
Total shares in issue, excluding treasury shares (period end, m)	[F]	2,864.0	2,848.9
NBV per share , after deduction of dividend to pay (€)	[D]/[F]	18.2 €	17.4 €
+ Dividend to pay (€)	[H]	0.00 €	0.00 €
NBV per share , before deduction of dividend to pay (€)		18.2 €	17.4 €
TNBV per share, after deduction of dividend to pay (€)	[G]=[E]/[F]	11.8 €	11.2 €
TNBV per sh., before deduct. of divid. to pay (€)	[G]+[H]	11.8 €	11.2 €

* 取締役会に提案された支払うべき配当。
 ** 持分法適用会社ののれんを含む。

(€m)		H1-19	H1-18
Net income Group share attributable to ordinary shares	[H]	3,490	4,144
Tangible NBV (TNBV), not revaluated attrib. to ord. sh. - avg***	[J]	32,579	30,404
Stated ROTE (%)	[H]/[J]	10.7%	13.6%
Underlying Net income attrib. to ord. shares (annualised)	[I]	3,596	3,971
Underlying ROTE (%)	[I]/[J]	11.0%	13.1%

*** 計画された利益配分を想定。

このページは意図的に空白にしています。

Warning

The financial information for the second quarter and first half of 2019 for Crédit Agricole S.A. and the Crédit Agricole Group comprises this press release and the attached quarterly financial report and presentation, available at <https://www.credit-agricole.com/en/finance/finance/financial-publications>.

This report may include prospective information on the Group, supplied as information on trends. This data does not represent forecasts within the meaning of European Regulation 809/2004 of 29 April 2004 (chapter 1, article 2, § 10).

This information was developed from scenarios based on a number of economic assumptions for a given competitive and regulatory environment. Therefore, these assumptions are by nature subject to random factors that could cause actual results to differ from projections.

Likewise, the financial statements are based on estimates, particularly in calculating market value and asset impairment.

Readers must take all these risk factors and uncertainties into consideration before making their own judgement.

Applicable standards and comparability

The figures presented for the six-month period ending 30 June 2019 have been prepared in accordance with IFRS as adopted in the European Union and applicable at that date, and with prudential regulations currently in force. This financial information does not constitute a set of financial statements for an interim period as defined by IAS 34 “Interim Financial Reporting” and has not been audited.

Note: The scopes of consolidation of groups Crédit Agricole S.A. and Crédit Agricole have not changed materially since the registration with the French market regulatory authority AMF of the 2018 Registration Document and its A.01 update (including all regulatory information about Crédit Agricole Group).

The sum of values contained in the tables and analyses may differ slightly from the total reported due to rounding.

Since 3 May 2018, Banca Leonardo has been included in the scope of consolidation of Crédit Agricole Group as a subsidiary of Indosuez Wealth Management. Historical data have not been restated on a proforma basis.

決算スケジュール

■ 2019 年 11 月 8 日	2019 年度第 3 四半期及び 9 ヶ月累計期間の決算発表
■ 2020 年 2 月 14 日	2019 年度第 4 四半期及び通年の決算発表
■ 2020 年 5 月 6 日	2020 年度第 1 四半期の決算発表
■ 2020 年 5 月 13 日	年次株主総会(パリ)
■ 2020 年 8 月 6 日	2020 年度第 2 四半期及び上半期の決算発表
■ 2020 年 11 月 4 日	2020 年度第 3 四半期及び 9 ヶ月累計期間の決算発表

Contacts

CREDIT AGRICOLE PRESS CONTACTS:

Charlotte de Chavagnac	+ 33 1 57 72 11 17	charlotte.dechavagnac@credit-agricole-sa.fr
Olivier Tassain	+ 33 1 43 23 25 41	olivier.tassain@credit-agricole-sa.fr
Caroline de Cassagne	+ 33 1 49 53 41 72	caroline.decassagne@ca-fnca.fr

CREDIT AGRICOLE S.A. INVESTOR RELATIONS CONTACTS:

Institutional shareholders	+ 33 1 43 23 04 31	investor.relations@credit-agricole-sa.fr
Individual shareholders	+ 33 800 000 777 (toll free number – France only)	credit-agricole-sa@relations-actionnaires.com

Clotilde L'Angevin	+ 33 1 43 23 32 45	clotilde.langevin@credit-agricole-sa.fr
Cyril Meilland, CFA	+ 33 1 43 23 53 82	cyril.meilland@credit-agricole-sa.fr

Equity investors:

Oriane Cante	+ 33 1 43 23 03 07	oriane.cante@credit-agricole-sa.fr
Emilie Gasnier	+ 33 1 43 23 15 67	emilie.gasnier@credit-agricole-sa.fr
Ibrahima Konaté	+ 33 1 43 23 51 35	ibrahima.konate@credit-agricole-sa.fr
Vincent Liscia	+ 33 1 57 72 38 48	vincent.liscia@credit-agricole-sa.fr
Annabelle Wiriath	+ 33 1 43 23 55 52	annabelle.wiriath@credit-agricole-sa.fr

Debt investors and rating agencies:

Caroline Crépin	+ 33 1 43 23 83 65	caroline.crepin@credit-agricole-sa.fr
Marie-Laure Malo	+ 33 1 43 23 10 21	marielaure.malo@credit-agricole-sa.fr

See all our press releases at: www.credit-agricole.com - www.creditagricole.info

 Crédit_Agricole  Crédit Agricole Group  créditagricole_sa